


Document Capture Pro Server


システムインストール シヨンガイド


本書について

マニュアルの見方

マークの意味

 **注意** この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が怪我を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

 **重要** 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

 **参考** 補足情報や参考情報を記載しています。

関連情報

➡ 関連したページにジャンプします。

掲載画面

機種や設定状況により画面の設定項目は異なることがあります。

オペレーティングシステム

Windows

本書では、以下のOS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows Server 2019」「Windows Server 2016」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- Microsoft® Windows Server® 2019 operating system
- Microsoft® Windows Server® 2016 operating system
- Microsoft® Windows Server® 2012 R2 operating system
- Microsoft® Windows Server® 2012 operating system

マニュアルで使用する用語の定義

本書では以下の用語を使用しています。

Document Capture Pro Serverホストコンピューター

Document Capture Pro ServerホストコンピューターはDocument Capture Pro Serverをインストールしたサーバーコンピューターを指しています。

Web Config（デバイスのWebページ）

デバイスに内蔵しているWebサーバーです。Web Config（ウェブ コンフィグ）と表記しています。ネットワークからブラウザを使ってデバイスの情報確認や設定ができます。

デバイス

Document Capture Pro Serverで使用するスキャナーまたは複合機を指します。ネットワークインターフェイスパネル/ネットワークインターフェイスユニットを使うスキャナーも含まれます。

目次

本書について	2
マニュアルの見方	2
マークの意味	2
掲載画面	2
オペレーティングシステム	2
マニュアルで使用する用語の定義	2

セットアップの概要	6
セットアップ手順	6
セットアップに必要なもの	6

1. デバイスの準備と情報確認	8
ハードウェア関連	8
Document Capture Pro Serverホストコン	
ピューター	8
デバイス（スキャナーまたは複合機）	9
クライアントコンピュータ	9
登録情報確認	10
Document Capture Pro Serverのシステム	
アカウント情報	10
SMTPサーバー設定情報	10
スキャナーまたは複合機の情報	10
使用するポート番号の情報	11

2. インストール環境の動作確認	12
必要なソフトウェア	12
必要なソフトウェアのインストール	12
デバイスの接続確認	13

3. デバイスの準備	15
動作確認用デバイスの設定	15
操作パネルのあるデバイスのサーバー設定	15
ネットワークインターフェイスパネル/ネット	
ワークインターフェイスユニットを使ったス	
キャン設定	18

4. システムのインストール	20
インストーラーの起動	20

5. システム設定、情報の登録	23
管理者アカウントの設定	23
各項目の設定	24
管理者設定を編集する	24
メールサーバーの設定をする	25

6. 動作確認	28
デバイスとジョブの構成	28
デバイスを登録する	29
ジョブの登録	31
デバイスにジョブグループを割り当てる	37
ジョブの実行確認	38

7. 本運用前の準備	40
すべてのデバイスの登録	40
ジョブの作成	40

アンインストールとアップデート	41
アンインストール	41
ログイン権限の確認	41
バックエンドサービスアプリケーションのアン	
インストール	41
Document Capture Pro Server 設定ファイ	
ルの削除	41
Web フロントエンドからのログアウトの確認	42
Web サイトの停止	42
Web フロントエンドをIIS から削除	42
Web フロントエンドの配置済みファイルの削	
除	42
スキャナードライバーのアンインストール	43
スキャナードライバー用PDF 機能拡張モ	
ジュールのアンインストール	43
Web サイトの再開	43

システムのアップデート	43
-------------------	----

困ったときは 44

管理者ページやユーザーページが表示されない	44
デバイスの操作パネルでジョブが表示されない	44
操作パネルにジョブが表示されるのに時間がかかる	44
ネットワークインターフェイスのメトリック値の確認	44
ネットワーク メトリック値の変更方法 (Windows)	45

付録 46

インストールされる [役割] と [機能]	46
使用するポート	46
Windowsサービス、実行ファイル	47
Document Capture Pro Serverの作業フォルダー	47
商標など	48
ご注意	48

セットアップの概要

セットアップ手順

本システムは以下の手順でセットアップします。

手順		作業概要	作業の目安 (分)
1	デバイスの準備と情報確認	<ul style="list-style-type: none"> Document Capture Pro Serverホストコンピューターのハードウェア、ソフトウェア要件の確認 クライアントコンピューターのハードウェア、OS環境要件の確認 デバイスの確認 インストーラーの入手 サーバーの設定や登録情報などの確認と記録 	60
2	インストール環境の動作確認	<ul style="list-style-type: none"> コンポーネントの確認 ファイアウォール、ポートの確認 デバイス、クライアントコンピューターの接続確認 	10
3	デバイスの準備	動作確認用デバイスの設定	5
4	システムインストール	インストーラーを使ったコンポーネント、システム本体のインストールと環境設定	15
5	システム設定、情報の登録	メールサーバーの設定	10
6	動作確認	<ul style="list-style-type: none"> デバイスの登録 ジョブグループ、ジョブの登録 ジョブの実行確認 	10
7	システム運用前の確認	<ul style="list-style-type: none"> すべてのデバイスの登録 ジョブグループ、ジョブの登録 	60

セットアップに必要なもの

設定には以下が必要です。

項目		説明
1	デバイス	Document Capture Pro Serverに対応しているデバイス
2	Document Capture Pro Serverホストコンピューター	Document Capture Pro Serverをインストールするコンピューターです。

セットアップの概要

項目		説明
3	SMTPサーバー	メールでの通知に使用します。
4	管理者用コンピューター	Document Capture Pro Serverを管理するコンピューターです。 Document Capture Pro ServerホストのWebページにアクセスします。セットアップでは1ユーザーのコンピューターとしても使用します。
5	Document Capture Pro Serverインストーラー	Document Capture Pro Server本体のインストーラープログラムです。

1. デバイスの準備と情報確認

Document Capture Pro Serverのシステムを構築するために必要なデバイスの情報や動作環境、設定情報などを確認します。

ハードウェア関連

Document Capture Pro Serverホストコンピューター

本システムをインストールするサーバーのシステム要件、必要なコンポーネントです。

ハードウェア

最小システム

- CPU：2.1 GHz 以上のプロセッサ
- メモリー：4 GB以上
- ハードディスク：50 GB 以上の空き容量（データベース容量を除く）
- ディスプレイ：1280×1024以上

- △ 注意**
- ドメインコントローラーを運用しているサーバーへはインストールできません。
 - マルチホーム環境には対応していません。ネットワークのアドレス解決ができない場合があります。

参考 ネットワークの通信速度やデバイス数など、使用する環境に合わせてシステム構成を検討する必要があります。

オペレーティングシステム

以下のWindows Server Operating System のいずれかで動作している必要があります。

オペレーティングシステム	サービスパック	エディション
Windows Server 2012	-	Essentials / Standard / Datacenter
Windows Server 2012 R2	-	Essentials / Standard / Datacenter
Windows Server 2016	-	Essentials / Standard / Datacenter
Windows Server 2019	-	Essentials / Standard / Datacenter

参考 Windows Server 2016、Windows Server 2019は、オペレーティングシステムのインストール時に「デスクトップエクスペリエンス搭載サーバ」オプションを選択する必要があります。Windows Server 2012、Windows Server 2012R2の場合は本システムのインストール時にデスクトップエクスペリエンスをインストールできます。

仮想環境での動作

以下の仮想環境でも動作しますが、環境によってパフォーマンスが低下することがあります。

1. デバイスの準備と情報確認

- Hyper-V：動作するOS に対応したバージョン
- VMWare：vSphere Ver.4.1、5.5、6.0

必要なコンポーネント、ソフトウェア

- .NET Framework 4.5以降
Windows Server 2012以降に標準でインストールされています。
- Microsoft Web Deploy v3.6

Web サーバー

本システム内で動作するIIS（Microsoft Internet Information Services）の対応バージョンです。

オペレーティングシステム	バージョン
Windows Server 2012	8.0
Windows Server 2012 R2	8.5
Windows Server 2016、Windows Server 2019	10.0

SMTPサーバー

対応しているSMTPサーバーのセキュリティです。SMTP サーバーは、監視レポートや定期レポートなどシステムからのメール送信に利用します。

セキュリティ	設定方法
認証方式	認証なし、SMTP認証、POP before SMTP
暗号化	暗号化なし、StartTLS、SMTP over TLS

デバイス（スキャナーまたは複合機）

Document Capture Pro Server対応デバイス（スキャナーまたは複合機）

本システムで使用するデバイス（スキャナーまたは複合機）は、Document Capture Pro Serverに対応している必要があります。

クライアントコンピューター

本システムの管理者ページやユーザーページにアクセスするコンピューターです。

対応オペレーティングシステム

ディスプレイが1280×1024 以上で、対応ブラウザが動作する必要があります。

1. デバイスの準備と情報確認

対応ブラウザ

 ブラウザーのCookie、JavaScript を有効にしてください。

ブラウザ	バージョン
Internet Explorer	9以降
Microsoft Edge	Ver.20以降
Google Chrome	Ver.49以降
Mozilla Firefox	45以降
Safari	6.x以降

登録情報確認

本システムのセットアップ作業を始める前にアカウントや接続するメールサーバーなどの情報を確認、決定しておきます。

Document Capture Pro Serverのシステムアカウント情報

本システムの管理者ページへログインするためのアカウント情報です。初回ログイン時に登録します。

必要な情報：

- ログイン名
- パスワード

SMTPサーバー設定情報

本システムがメールを送信するために利用するメールサーバーの設定情報です。

必要な情報：

- SMTPサーバーのアドレス
- SMTPポート番号
- セキュア接続
- 認証方式
- 送信元メールアドレス
- 送信先メールアドレス

スキャナーまたは複合機の情報

本システムに登録するスキャナーまたは複合機の情報です。

1. デバイスの準備と情報確認

必要な情報：

- IPアドレス
- 機種名
- 登録する名称

使用するポート番号の情報

Document Capture Pro Serverが使用するポート番号の情報は付録で確認できます。

関連情報

➡ [「使用するポート」 46ページ](#)

2.インストール環境の動作確認

必要なソフトウェア

必要な以下のソフトウェアがコンピューターにインストールされているか確認します。

インストールされていない場合、Document Capture Pro Serverのインストール中にエラー画面が表示されます。

- .NET Framework 4.5以降
- Microsoft Web Deploy 3.6

参考 Windows Server 2012以降は標準でFramework 4.5以降がインストールされています。

必要なソフトウェアの確認方法

1. [コントロールパネル] から [プログラム] - [プログラムと機能] を開きます。
2. プログラムの一覧を確認します。
一覧に必要なソフトウェアがエントリーされているか確認してください。
3. インストールされていない場合は、以下のMicrosoft社のWebサイトからインストーラーを入手します。
 - .NET Framework 4.6
<https://www.microsoft.com/en-US/download/details.aspx?id=48130>
 - Microsoft Web Deploy 3.6
<https://www.microsoft.com/en-US/download/details.aspx?id=43717>

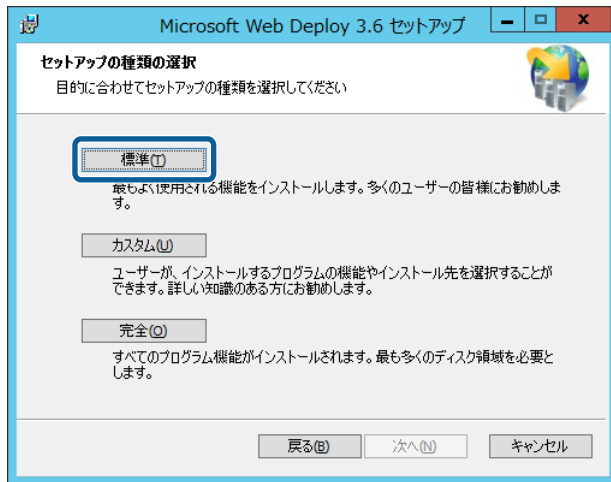
必要なソフトウェアのインストール

入手したインストーラーを起動して画面の指示に従い、必要なソフトウェアをインストールしてください。

！重要 Microsoft Web Deploy 3.6をインストールした場合、Window Server 2012、Window Server 2012 R2ではサーバーの再起動が必要です。

2.インストール環境の動作確認

参考 Web Deployで以下のような画面が表示された場合は、[標準] を選択します。



デバイスの接続確認

Document Capture Pro Serverホストコンピューターとデバイスとの接続を確認します。接続はスキャナーに内蔵されているWebページ（Web Config）が表示されるかどうかで確認します。ブラウザのCookie、JavaScript を有効にしてください。

1. Document Capture Pro ServerをインストールするコンピューターでInternet Explorerを起動します。
2. 以下のようにデバイスのIPアドレスを入力し [Enter] キーを押します。

http://192.0.2.111 （IP アドレスが192.0.2.111 の場合）

参考 SSL 通信（https）で管理者ログオンページにアクセスすると、「この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります。」の警告ページが表示されることがあります。（画面はInternet Explorerの例です。表示される画面はブラウザによって異なります。）
これはWeb サイトで自己署名証明書を利用してブラウザがSSL 暗号化通信を行おうとしているために起こります。「このサイトの閲覧を続行する（奨励されません）。」をクリックしてください。このエラーを表示しないためには、信頼された証明書を使用してください。



2.インストール環境の動作確認

3. Web Configの画面が表示されたら確認は終了です。ブラウザを閉じてWeb Configを終了します。

The screenshot shows the Epson Web Config interface. At the top, there is an EPSON logo and a language dropdown menu set to '日本語'. Below the logo, there are two tabs: '情報確認' (Information Confirmation) and 'ネットワーク' (Network). The '製品情報' (Product Information) tab is selected. On the left, there is a sidebar with links: '製品情報' (Product Information), 'ネットワーク情報' (Network Information), '使用状況' (Usage Status), and 'ハードウェア情報' (Hardware Information). The main content area displays the following information:

- 製品情報 (Product Information)
- 言語 (Language): 日本語
- スキナーステータス (Scanner Status): 使用できます (Can be used)
- 認証装置ステータス (Authentication Device Status): 非接続 (Not connected)
- Epson Connectステータス (Epson Connect Status): 未登録 (Not registered)
- Firmware: 000.000.000.000
- ルート証明書バージョン (Root Certificate Version): 000.000
- スキナータイプ (Scanner Type): シートフィードスキナー (Sheet feeder scanner)
- ネットワークのMACアドレス (Network MAC Address): 00:00:00:00:00:00
- 日付/時刻 (Date/Time): 2021-09-03 10:36 UTC+00:00
- 管理者名/連絡先 (Administrator Name/Contact):

At the bottom, there is a blue button labeled '最新の状態へ更新' (Update to the latest state) and a link labeled 'ソフトウェアのライセンス' (Software License).



表示できない場合は以下を確認してください。

- デバイスの電源が入っているか
- ブラウザーのCookie、JavaScript が有効になっているか
- IPアドレスは正しいか

3. デバイスの準備

動作確認用デバイスの設定

本システムにデバイスを接続するための設定を行います。
設定する内容は同じですが、接続するデバイスによって以下があります。

- 操作パネルのあるスキャナーや複合機
Web Configのデバイスのサーバー設定
- ネットワークインターフェイスユニットやネットワークインターフェイスパネルを使用しているデバイス
EpsonNet Config（Webベース）のデバイスのサーバー設定

関連情報

- ➡ [「操作パネルのあるデバイスのサーバー設定」 15ページ](#)
- ➡ [「ネットワークインターフェイスパネル/ネットワークインターフェイスユニットを使ったスキャン設定」 18ページ](#)

操作パネルのあるデバイスのサーバー設定

操作パネルのあるデバイスや複合機の場合、Web ConfigのDocument Capture Proから設定します。

1. デバイスを本システムと同じネットワークに接続します。
接続方法はデバイスのマニュアルをご覧ください。
2. 管理者のクライアントコンピューターのブラウザでデバイスのIP アドレスを入力し、Web Configを起動します。
3. [\[ログオン\]](#)（または[\[管理者ログオン\]](#)）をクリックし、パスワードを入力して詳細設定にログオンします。

EPSON 製品情報

情報確認 ネットワーク

製品情報

製品情報
ネットワーク情報
使用状況
ハードウェア情報

日本語

スキャナーステータス
使用できます。

認証装置ステータス: 非接続

Epson Connectステータス: 未登録

Firmware: 000.000.0000.000

ルート証明書バージョン: 00.00

スキャナータイプ: シートフィードスキャナー

ログオン

3. デバイスの準備

参考 管理者パスワード設定を行っていない場合は、製品のマニュアルを参照して設定してください。

4. [スキャン]（または[スキャン/コピー]や[利用サービス]）> [Document Capture Pro] をクリックします。

EPSON iPrint Web Interface

管理者 ログオフ

情報確認 スキャン ネットワーク ネットワークセキュリティー 本体セキュリティー デバイス管理

基本

ネットワークスキャン

Document Capture Pro

アドレス帳

ユーザー定義サイズリスト(入力原稿)

お気に入り

ユーザーデフォルト設定

»スキャンto ネットワークフォルダー 機能

»スキャンto メール 機能

»スキャンto USBドライブ 機能

»スキャンto クラウド 機能

基本

スキャン動作設定

超音波重送検知: ☐ オン ☒ オフ

重送検知時動作: 即時

原稿保護: オン(中感度)

ガラス面汚れ検知: オフ

原稿待ち受けモードのタイムアウト時間: 180秒

ローラー交換通知設定

通知枚数設定: 200,000

定期清掃通知設定

ワーニング通知設定: ☒ オン ☐ オフ

通知枚数設定: 5,000

5. 以下のように各項目を設定します。

- 動作モード:
[サーバーモード] を選択します。
- サーバーアドレス:
本システムをインストールするコンピュータを指定します。IP v4 形式、FQDN 形式、ホスト名で指定できます。

EPSON iPrint Web Interface

管理者 ログオフ

情報確認 スキャン ネットワーク ネットワークセキュリティー 本体セキュリティー デバイス管理

基本

ネットワークスキャン

Document Capture Pro

アドレス帳

ユーザー定義サイズリスト(入力原稿)

お気に入り

ユーザーデフォルト設定

»スキャンto ネットワークフォルダー 機能

»スキャンto メール 機能

»スキャンto USBドライブ 機能

»スキャンto クラウド 機能

Document Capture Pro

動作モード: サーバーモード

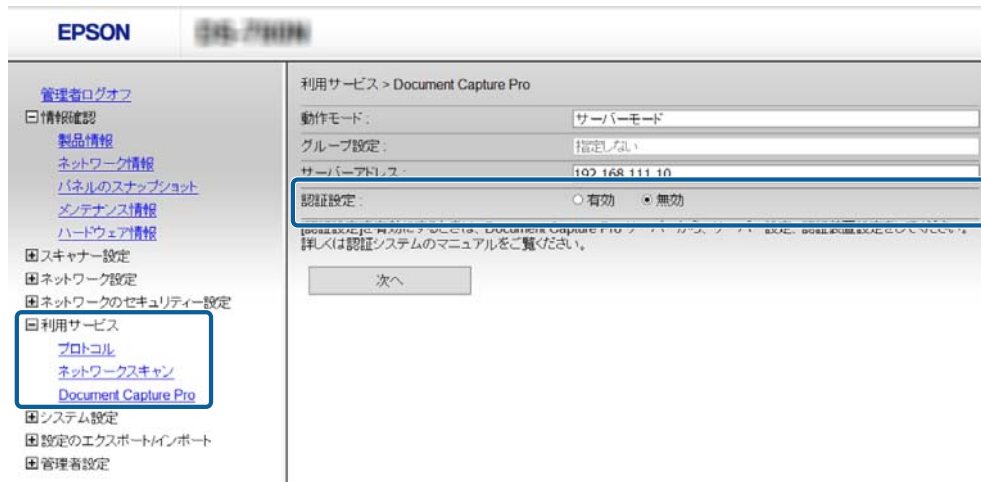
グループ設定: 指定しない

サーバーアドレス: 192.0.2.100

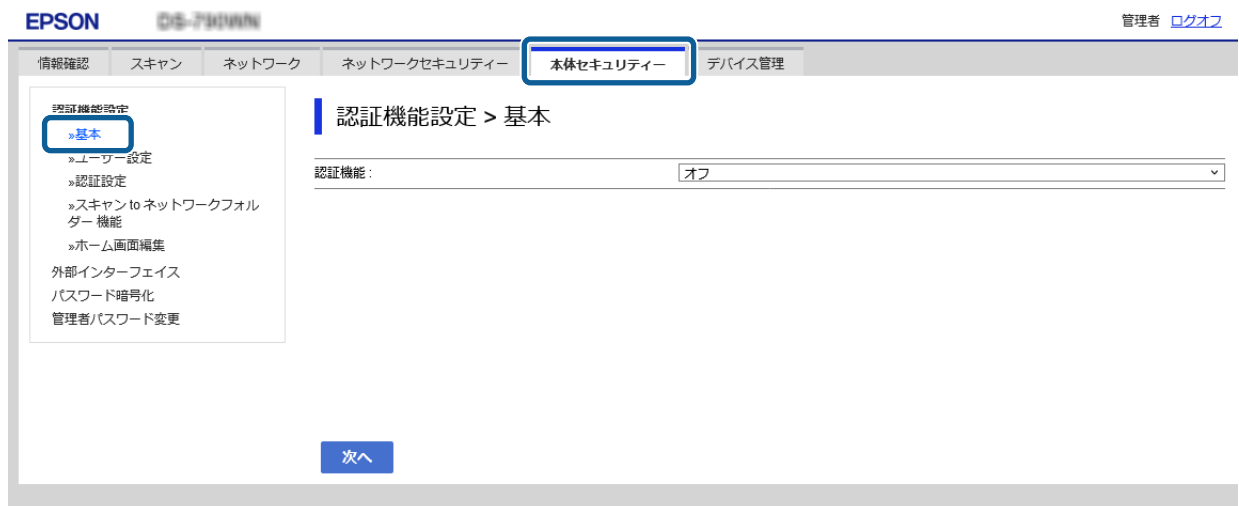
次へ

3. デバイスの準備

認証設定が表示されている機種は「無効」を選択し、手順11へ進みます。

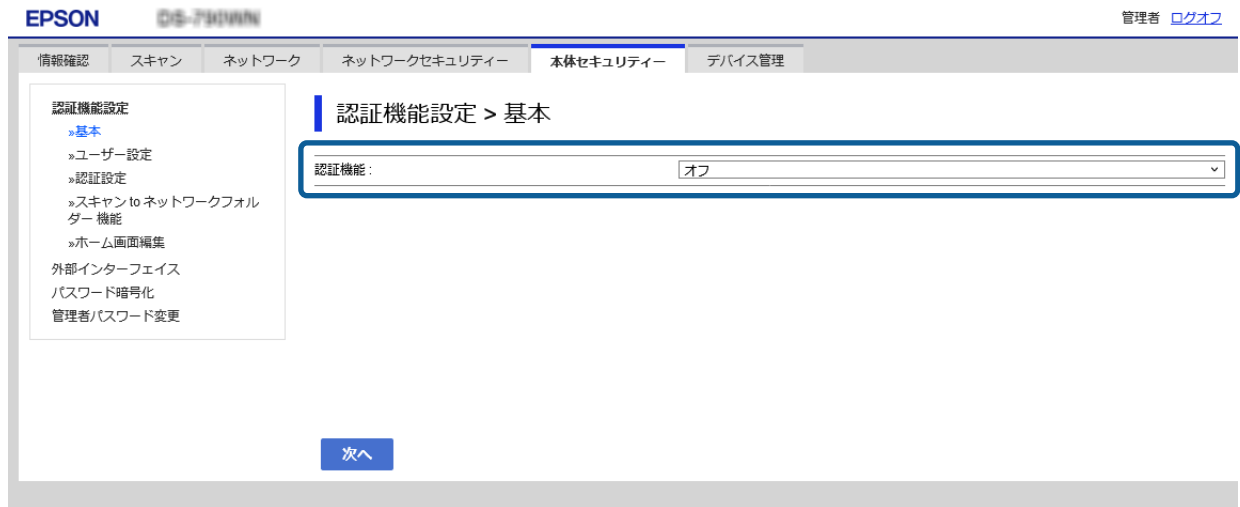


6. 「次へ」をクリックします。
7. 設定内容を確認して「設定」をクリックします。
8. 少し時間を置いてからF5キーを押してWeb Configの表示を更新します。
9. 「本体セキュリティ」>「基本設定」を選択します。



3. デバイスの準備

10. [認証機能] で[オフ] を選択します。



11. [次へ] をクリックします。
12. 設定内容を確認して[設定] をクリックします。
13. 少し時間を置いてからF5キーを押してWeb Configの表示を更新します。
- 製品情報画面が表示されたら終了です。

ネットワークインターフェイスパネル/ネットワークインターフェイスユニットを使ったスキャン設定

操作パネルに画面がないスキャナーの場合は、ネットワークインターフェイスユニットやネットワークインターフェイスパネルを使って設定します。

1. スキャナーを接続したネットワークインターフェイスユニットやネットワークインターフェイスパネルを本システムと同じネットワークに接続します。
接続方法はスキャナーのマニュアルをご覧ください。
2. 管理者のクライアントコンピューターのブラウザでスキャナーのIP アドレスを入力し、WebベースのEpsonNet Configを起動します。

3. デバイスの準備

3. [設定] - [スキャン] - [スキャンモード] をクリックします。

参考 スキャナーに管理者パスワードを設定してある場合は、パスワードを入力してください。

4. 以下のように各項目を設定します。

- スキャンモード：[サーバー] を選択します。
- サーバー情報：本システムをインストールするコンピュータを指定します。IPv4 形式、FQDN 形式、ホスト名で指定できます。

5. [送信] をクリックします。
6. [再起動] をクリックします。

ネットワークインターフェイスユニット/ネットワークインターフェイスパネルに設定が反映されます。

4.システムのインストール

コンポーネントや本システムの本体をサーバーへインストールします。

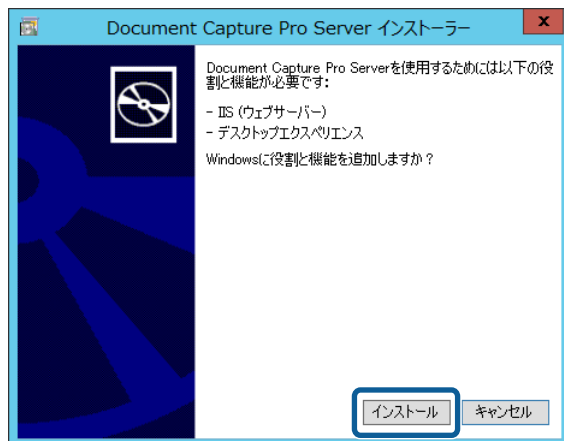
インストーラーの起動

初めてインストールする場合、事前セットアップでコンポーネントのインストールや設定を行います。
修復インストールの場合はスキップされます。

- △ 注意**
- インストールを始める前に、ウィルスチェックプログラムやアプリケーションソフトなどをすべて終了してください。実行しているソフトウェアがあると、インストールが正常に行われなかったことがあります。
 - IISのSSL3.0サポートが有効の場合、本体のインストールで無効に設定され、サーバーの再起動が要求されます。インストール後にサーバーを再起動したくない場合は、インストールを始める前にIISのSSL3.0サポートを無効に設定してください。
 - Windows Server 2016、Windows Server 2019は、オペレーティングシステムのインストール時に「デスクトップ エクスペリエンス搭載サーバ」オプションを選択する必要があります。
Windows Server 2012、Windows Server 2012R2は、本システムのインストールでWindows のデスクトップエクスペリエンスがインストールされます。その場合、サーバーの再起動が必要です。インストール後にサーバーを再起動したくない場合は、インストールを始める前にWindowsの「役割」と「機能」から「デスクトップエクスペリエンス」をインストールしてサーバーを再起動してください。

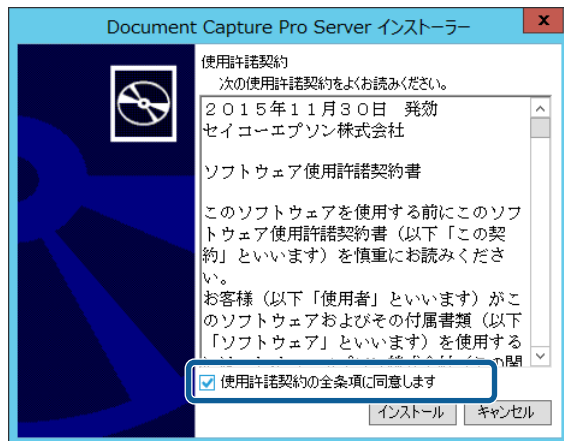
1. システム管理者権限のアカウントで、本システムをセットアップするサーバーへログオンします。
2. Setup.exe をダブルクリックしてインストーラーを実行します。

参考 「役割」と「機能」がインストールされていないと、本システムのインストール中に以下のような画面が表示されることがあります。その場合、「インストール」をクリックして「役割」と「機能」をWindowsにインストールしてください。
デスクトップ エクスペリエンスをインストールした場合は、本システムのインストール後にサーバーの再起動が必要です。



4. システムのインストール

3. 使用許諾契約を確認し、【使用許諾契約の全条項に同意します】にチェックを入れます。

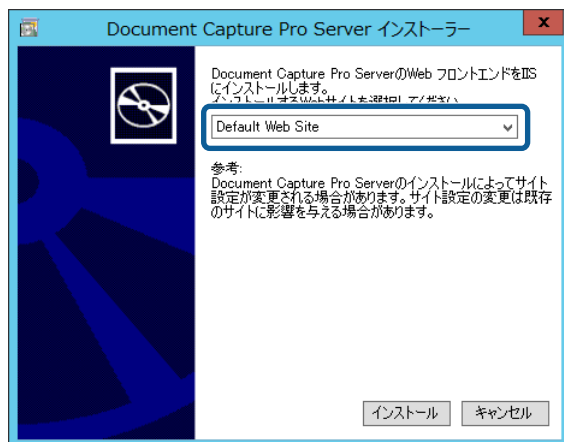


4. 【インストール】をクリックします。

Document Capture Pro Serverのインストールが始まります。

5. Document Capture Pro ServerのフロントエンドをインストールするIISのサイトを選択します。

既存のWebサイトの場合、Document Capture Pro Serverをインストールするとサイトの設定が変更される場合があります。その場合はDocument Capture Pro Server専用のWeb サイトを作成して、そこへインストールすることをお勧めします。



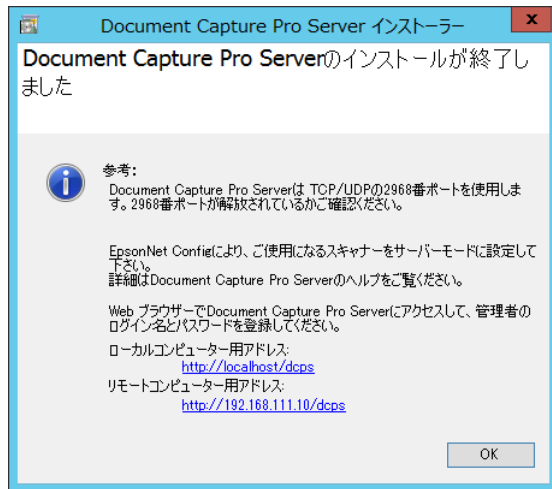
- 指定のサイトにフロントエンドアプリケーション（名前は「dcps」）を追加します。
- すでにサーバーにWeb サイトを構築している場合、Document Capture Pro Serverをインストールするとサイトの設定が変更される場合があります。その場合はDocument Capture Pro Server専用のWeb サイトを作成して、そこへインストールすることをお勧めします。

6. 【インストール】をクリックします。

Document Capture Pro Serverがインストールされます。

4.システムのインストール

以下の画面が表示されたらインストールは終了です。



7. 本システムのインストーラーを使ってデスクトップエクスペリエンスをインストールしてサーバーの再起動が要求された場合は、再起動します。

コンピューターを再起動する必要がない場合は、続けて管理者やシステムの設定をします。終了画面に表示されているアドレスのリンクからWebサイトにアクセスしてください。

- ローカルコンピューター用アドレス：
Document Capture Pro Serverのインストーラーを起動したコンピューターにそのままフロントエンドをインストールした場合にクリックします。
- リモートコンピューター用アドレス：
Document Capture Pro Serverのインストーラーを起動したサーバーとは別のコンピューターにフロントエンドをインストールした場合にクリックします。

5.システム設定、情報の登録

管理者のクライアントコンピューターから、本システムと通信するサーバーやシステムの初期設定を行います。

管理者アカウントの設定

管理者のクライアントコンピューターから本システムにシステム管理者としてログオンして、各項目を設定します。

1. Document Capture Pro Serverホストコンピューターまたはクライアントコンピューターから、Document Capture Pro ServerのWeb サイトにブラウザでアクセスします。
 - Document Capture Pro Serverホストコンピューター（ローカルコンピューター）
http://localhost/dcps/
 - 本システムと通信できるクライアントコンピュータークライアントコンピューター（リモートコンピューター）
http://<本システムをインストールしたサーバーのアドレス>/dcps/
2. [ログオン名] と [パスワード] を設定します。
 - ログオン名：1 ～ 30 文字で入力します。登録されたログオン名は大文字、小文字の区別はされません。
 - パスワード：1 ～ 30 文字で入力します。
 - パスワードの確認：[パスワード] で入力した文字列を再度入力します。

参考 ログオン名やパスワードなどは [管理者設定] - [編集] 画面で編集できます。

3. [登録] をクリックします。

Document Capture Pro Serverへログオンします。

4. 次項の各項目の設定へ進みます。



⚠ 注意 正常に動作しない場合がありますので、[戻る] や [進む] などブラウザのナビゲーションボタンを使用しないでください。

各項目の設定

管理者設定を編集する

管理者のログオン名、パスワード、メールアドレスを編集できます。

1. 「管理者設定」を選択します。
2. 「編集」をクリックします。

The screenshot shows the '管理者設定' (Administrator Settings) form. It has two input fields: 'ログオン名' (Login Name) with the value 'admin' and 'メールアドレス' (Email Address). A blue '編集' (Edit) button is located at the bottom right of the form.

3. [ログオン設定を変更する] を選択します。

管理者設定の編集

ログオン名

admin

☐ ログオン設定を変更する

メールアドレス

保存

4. 各項目を設定します。

項目	説明	
ログオン名	現在のログオン名が表示されます。	
ログオン設定を変更する	選択すると以下の項目が設定できます。	
	新しいログオン名	新しいログオン名を設定します。30 文字まで入力できます。
	現在のパスワード	現在のパスワードを入力します。
	新しいパスワード	新しいパスワードを設定します。30 文字まで入力できます。
	新しいパスワードの確認	[新しいパスワード] と同じ内容を入力します。
メールアドレス	管理者のメールアドレスを設定します。入力したメールアドレスはDocument Capture Pro Serverの仮パスワードを送る際に使用されます。	

5. [保存] をクリックします。

メールサーバーの設定をする

Document Capture Pro Serverからメールを送信するときのメールサーバーを設定します。

1. [管理者設定] - [メールサーバー設定] の順に選択します。

2. [編集] をクリックします。

メールサーバー設定

SMTPサーバー	smtp.example.com
SMTPポート	25
セキュア接続	なし

認証方式	SMTP認証
アカウント	
パスワード	

送信元メールアドレス	mail@example.com
------------	------------------

編集

3. 各項目を設定します。

メールサーバー設定の編集

*の付いている項目は必須です。

SMTPサーバー *	<input type="text" value="smtp.example.com"/>
SMTPポート *	<input type="text" value="25"/>
セキュア接続	<input type="text" value="なし"/>

認証方式

☒ 認証しない
☐ SMTP認証
☐ POP before SMTP

送信元メールアドレス *	<input type="text" value="mail@example.com"/>
送信先メールアドレス	<input type="text" value="mail@example.com"/>

テスト送信

保存

項目	説明
SMTPサーバー	SMTP サーバーのIP アドレスまたはホスト名を255 文字以内で入力します。
SMTPポート	SMTPサーバーとの接続時のポート番号を0 ～ 65535 の数字で入力します。メーカー設定値は25 です。
セキュア接続	SMTP サーバーとの暗号化方式を [なし] 、 [SSL/TLS] 、 [STARTTLS] から選択します。

5.システム設定、情報の登録

項目	説明		
認証方式	SMTP サーバーの認証方式を選択します。選択した項目によって設定内容が異なります。		
	SMTP認証	アカウント	SMTP 認証するためのログオンID です。255 文字以内で入力します。
		パスワード	SMTP 認証のパスワードです。選択してパスワードを入力します。255 文字以内で入力します。
	POP before SMTP	サーバーアドレス	POP3サーバーのIP アドレスまたはホスト名を255 文字以内で入力します。
		ポート番号	受信に使用するポート番号を0 ～ 65535 の数字で入力します。メーカー設定値は110 です。
		アカウント	POP before SMTP 認証するためのログオンID です。255 文字以内で入力します。
		パスワード	POP before SMTP 認証のパスワードです。選択してパスワードを入力します。255 文字以内で入力します。
送信元メールアドレス	メール送信元として表示されるアドレスを入力します。		
送信先メールアドレス	テスト送信用の送信先のメールアドレスを入力します。 メーカー設定値は管理者アカウントのメールアドレスです。		
テスト送信	テスト用送信先メールアドレスにテストメールが送信されます。		
保存	設定がシステムに登録されます。		

4. [テスト送信] をクリックします。

テスト用送信先メールアドレスにテストメールが送信されます。

5. [保存] をクリックします。

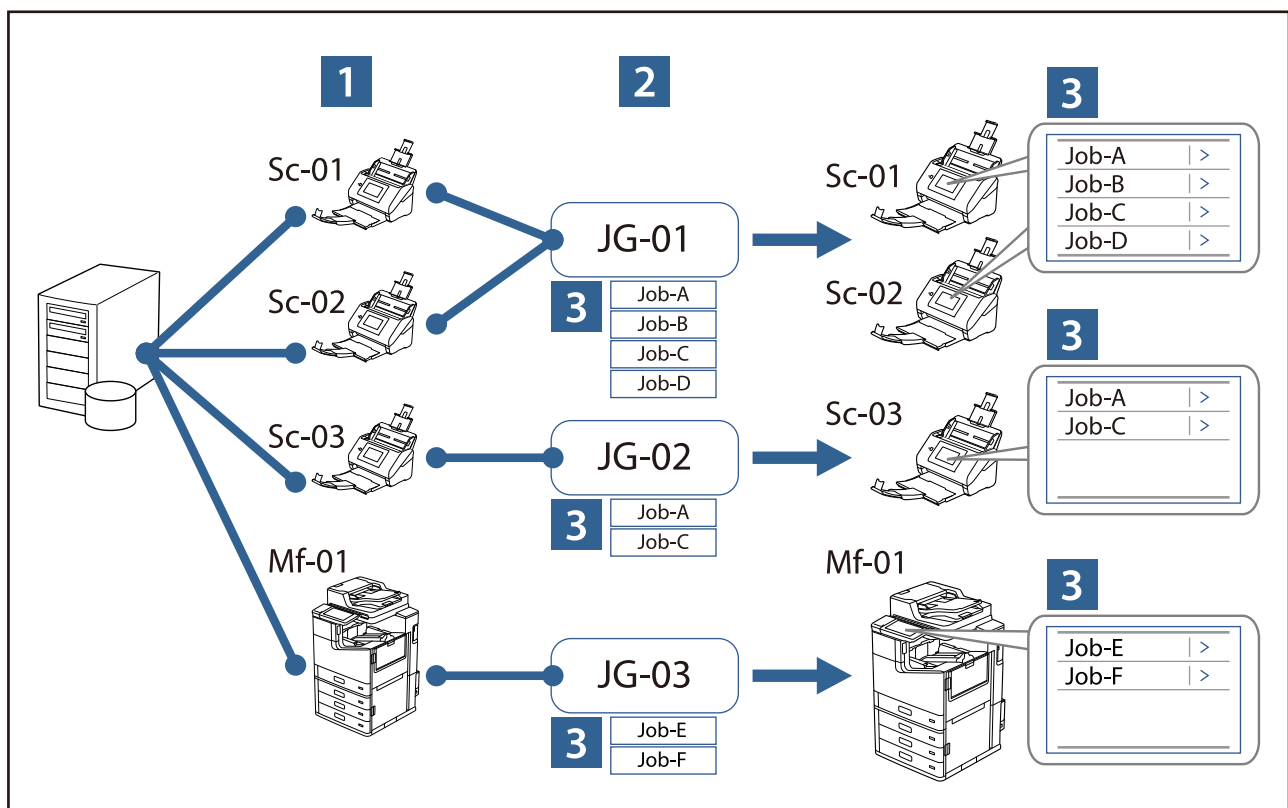
6.動作確認

スキャンジョブが正しく動作することを確認します。

参考 Document Capture Pro Serverホストコンピュータで動作確認を行うこともできます。その場合、「管理者のクライアントコンピュータ」を「Document Capture Pro Serverホストコンピュータ」へ置き替えて設定を進めてください。

デバイスとジョブの構成

Document Capture Pro Serverのデバイスとジョブのデータ構成は以下の通りです。



1 登録したデバイス	2 デバイスに関連付けたジョブグループ	3 パネルに表示されるジョブ (ジョブグループに関連付けたジョブ)
Sc-01 ドキュメントスキャナー	JG-01 (企画課ジョブグループ)	Job-A (PDFで保存してフォルダーに転送)
		Job-B (JPEGで保存してメールに添付)
Sc-02 ドキュメントスキャナー		Job-C (スキャン結果をプリンターに転送)
		Job-D (PDFで保存してウェブフォルダーに転送)

6.動作確認

1 登録したデバイス	2 デバイスに関連付けたジョブグループ	3 パネルに表示されるジョブ（ジョブグループに関連付けたジョブ）
Sc-03 ドキュメントスキャナー	JG-02（営業課ジョブグループ）	Job-A（PDFで保存してフォルダーに転送）
		Job-C（スキャン結果をプリンターに転送）
Mf-01 複合機	JG-03（庶務課ジョブグループ）	Job-E（JPEGで保存してメールに添付）
		Job-F（PDFで保存してウェブフォルダーに転送）

（）内は設定例です。

デバイスを登録する

本システムで使用するデバイスを登録します。

1. 「デバイス管理」を選択します。
2. 「スキャナーを追加」をクリックします。

デバイス管理

スキャナーを追加複製削除デバイスの設定更新

<input type="checkbox"/>	スキャナー名称 ▲	設置場所	ドライバー	ジョブグループ	状態
<input type="checkbox"/>	書類保管用（NW I/F）	3階事務所	EPSON DS-570W	事務処理用	OK
<input type="checkbox"/>	書類用スキャナー 1	カウンター	EPSON DS-780N	ドキュメント用	OK

選択件数：0
フィルター結果：2
総件数：2

1ページに表示する行数 10, 20, 50, 100

6.動作確認

3. 各項目を設定します。

スキャナーの追加

*の付いている項目は必須です。

基本設定

スキャナー名称 *	<input type="text" value="Scanner 1"/>
設置場所	<input type="text"/>
ドライバー	<input type="text" value="EPSON DS-5500/6500/7500"/>
IPアドレスまたはホスト名称 *	<input type="text"/>
パスワードで保護する	<input type="checkbox"/>

接続テスト

保存

キャンセル

項目	説明
スキャナー名称	デバイスの名称を設定します。30 文字まで入力できます。 既に登録されている名称は使用できません。
設置場所	必要に応じてデバイスの設置場所を表示します。
ドライバー	デバイスのデバイス名を選択します。 編集・複製登録時はデバイス名を変更できません。
IPアドレスまたはホスト名称	IP アドレスまたはホスト名を入力します。
接続テスト	デバイスの接続テストをします。
パスワードで保護する	選択すると、デバイスの操作パネルでジョブ選択画面に入る際にパスワードを求められます。
パスワード	認証パスワードを設定します。1～8 文字まで入力できます。使用できる文字は英数字と以下の記号です。 !, @, #, \$, %, ^, &, *, (,), +, =, -, ., /, \ (バックスラッシュ)、(スペース) 設定しない場合は、空白のままにしてください。

4. [接続テスト] をクリックします。

[成功] の横に [接続テスト] が表示されたことを確認してください。

接続テスト 成功

[失敗] が表示された場合は、以下を確認してください。

- デスクトップエクスペリエンスをインストールしたときにコンピューターを再起動したか
- デバイスの動作モード/スキャンモードの設定（サーバー設定）は完了しているか
- デバイ스에割り当てられたIPアドレスが正しく入力されているか

6.動作確認

- 本システムが使用するポート番号がデバイスとサーバー間で通信可能か

5. 「保存」をクリックします。

「デバイス管理」画面に戻ります。

登録できない場合は、入力項目が正しいか確認してください。

関連情報

➡ 「動作確認用デバイスの設定」15ページ

ジョブの登録

デバイスのジョブをシステムに登録します。ここでは動作確認用にスキャン結果をフォルダーに保存するジョブを作成します。

ジョブ設定の詳細は『Document Capture Pro Serverシステム管理者ガイド』をご覧ください。[?](#)をクリックすると起動できます。

1. メニューから「ジョブ管理」をクリックします。

「ジョブ管理」画面が表示されます。

2. 「ジョブグループの追加」をクリックします。

「ジョブグループの追加」画面が表示されます。

フィルター

以下の条件で絞り込みます。 [\(表示する\)](#)

ジョブ管理

ジョブ管理

[ジョブグループの追加](#) [複製](#) [削除](#)

	ジョブグループの名称	ドライバー	登録されたジョブ数	ジョブ一覧
選択件数 : 0				
フィルター結果 : 0				
総件数 : 0				

1ページに表示する行数 10, 20, 50, 100

6.動作確認

3. [ジョブグループの名称] に任意のジョブ名を入力します。

新規ジョブグループの追加

ジョブ管理 > 新規ジョブグループの追加

ジョブグループの名称: ジョブグループ 1

ドライバー: EPSON DS-780N

保存 キャンセル

4. [ドライバー] で接続するデバイスの製品名を選択します。

新規ジョブグループの追加

ジョブ管理 > 新規ジョブグループの追加

ジョブグループの名称: ドキュメント用

ドライバー: EPSON DS-780N

保存 キャンセル

5. [保存] をクリックします。
6. [ジョブの追加] をクリックします。

ジョブ一覧

ジョブ管理 > ジョブ一覧

ジョブグループの名称: ドキュメント用

ジョブの追加 転送先管理 複製 削除

<input type="checkbox"/>	#	ジョブ名称	原稿サイズ	解像度	イメージタイプ	保存形式	転送先
選択件数: 0 総件数: 0							

上へ 下へ スキャナーのパネルに表示する スキャナーのパネルに表示しない ジョブ管理に戻る

[ジョブの追加] 画面が表示されます。

6.動作確認

7. [ジョブ名称] に任意の名称を入力します。

ジョブの追加

ジョブ管理 > Job Group 2 > ジョブの追加

ジョブ名称 Job 1

ジョブの説明

☒ スキャナーのパネルにジョブを表示する

☒ スキャン前にジョブ内容を確認する

☐ 操作パネルでのジョブの設定変更を禁止する

ボタンアイコン

ジョブボタンの色 青

1. スキャン 2. 保存 3. インデックス 4. 転送

[ジョブ名称] に入力したジョブ名がデバイスのパネルに表示されます。

8. [1. スキャン] の各項目を設定します。

値を変更しなくても動作確認できます。

1. スキャン 2. 保存 3. インデックス 4. 転送

取込装置 ADF-片面

原稿サイズ 自動検知

イメージタイプ 自動

回転 なし

解像度 低解像度 (200dpi)

傾き補正 なし

☐ 文字くっきり

☐ 白紙ページ除去

☒ 重送検知

☐ スキャン終了後に確認画面を表示する

»

保存 キャンセル

9. [2. 保存] または [Next] をクリックします。

6.動作確認

10. [2. 保存] の各項目を設定します。

1. スキャン2. 保存3. インデックス4. 転送

ファイル名の設定

ファイル名(例)

img20210902-151255_0001.pdf

ファイル名

'img' ×

日付・時刻 ×

'_' ×

ページカウンター ×

ファイル名の項目

ジョブ名

追加

ファイル名項目の設定

ジョブ名

コンピューター名

スキャナー名

ユーザー名

所属名

バーコード

OCR

日付・時刻

ページカウンター

任意の文字列

[ファイル名の項目]から[ジョブ名]を追加してください。

ジョブ名称

Job 1

☐ ジョブ仕分けする

11. [3. インデックス] または  をクリックします。

34

6.動作確認

12. [3. インデックス] の各項目を設定します。

1. スキャン 2. 保存 **3. インデックス** 4. 転送

☒ インデックス機能を有効にする

保存単位: ジョブ

ファイル名(例): index20210902-152255_0001.csv

ファイル名: 'index' × 日付・時刻 × ' ' × ページカウンター ×

ファイル名の項目: [ファイル名の項目を選択してください] 追加

ジョブ名

- コンピューター名
- スキャナー名
- ユーザー名
- 所属名
- ファイル名
- 日付・時刻
- ページカウンター
- 任意の文字列

[ファイル名の項目から]ジョブ名]を追加してください。

ジョブ名称
Job 1

保存形式: CSV

☐ 上書き

13. [4. 転送] または ➡ をクリックします。

14. [転送先タイプ] から [フォルダー] を選択します。

1. スキャン 2. 保存 3. インデックス **4. 転送**

転送先タイプ: [転送先タイプを選択してください]

- FTP
- Eメール
- フォルダー**
- プリンター
- Microsoft(R) SharePoint Server
- Webフォルダー(WebDAV)

保存 キャンセル

6.動作確認

15. [転送先タイプ] から [[新規転送先]] を選択します。

1. スキャン 2. 保存 3. インデックス 4. 転送

転送先タイプ フォルダー

転送先

- 【転送先を選択してください】
- 【転送先を選択してください】
- 【新規転送先】

保存 キャンセル

16. 各項目を入力します。

[接続テスト] をクリックすると指定したフォルダーに転送できるかどうかを確認できます。

参考 ユーザー名はフルパスで入力してください。

- ドメインに参加する場合：{domain}/{ユーザー名}
 - ワークグループで運用している場合：{ホスト名}/{ユーザー名}
- ホスト名はIPアドレスで代用できます。

1. スキャン 2. 保存 3. インデックス 4. 転送

転送先タイプ フォルダー

転送先 【新規転送先】

設定名称 Folder 1

フォルダー \\server\share

ユーザー名

パスワード

☐ 上書きする

接続テスト

保存 キャンセル

接続テストに失敗する場合は、フォルダーのパスやアクセス権が正しく設定されているか確認してください。

6.動作確認

17. [保存] をクリックします。

[ジョブ一覧] 画面が表示されます。作成したジョブが登録されていることを確認してください。

ジョブ一覧

ジョブ管理 > ジョブ一覧

ジョブグループの名称: ドキュメント用

"PDFをフォルダーに保存"を追加しました。

ジョブの追加転送先管理複製削除

<input type="checkbox"/>	#	ジョブ名称	原稿サイズ	解像度	イメージタイプ	保存形式	転送先
<input type="checkbox"/>	1	PDFをフォルダーに保存	自動検知	低解像度 (200dpi)	自動	PDF	Folder 1 (フォルダー)

選択件数 : 0
総件数 : 1

上へ下へスキャナーのパネルに表示するスキャナーのパネルに表示しないジョブ管理に戻る

18. [ジョブ管理に戻る] をクリックします。

[ジョブ管理] 画面が表示されます。作成したジョブグループが登録されていて、[登録されたジョブ数] に作成したジョブの数が表示されていることを確認してください。

フィルター

以下の条件で絞り込みます。 ([表示する](#))

ジョブ管理

ジョブ管理

ジョブグループの追加複製削除

	ジョブグループの名称 ▲	ドライバー	登録されたジョブ数	ジョブ一覧
<input type="checkbox"/>	ドキュメント用	EPSON DS-780N	1	<button>ジョブ一覧</button>

選択件数 : 0
フィルター結果 : 1
総件数 : 1

1ページに表示する行数 10, 20, 50, 100

続けてジョブを作成する場合は、[ジョブ一覧] をクリックして手順6からの操作を繰り返します。

デバイスにジョブグループを割り当てる

登録済のジョブグループを各デバイスに割り当てます。
デバイス、ジョブグループ、ジョブは全て登録済という前提で説明します。

1. [デバイス管理] を選択します。

6.動作確認

2. 設定したいスキャナー名称のリンクをクリックします。

デバイス管理

スキャナーを追加 複製 削除 デバイスの設定 更新

<input type="checkbox"/>	スキャナー名称 ▲	設置場所	ドライバー	ジョブグループ	状態
<input type="checkbox"/>	会議録用	1階会議室	EPSON DS-780N	(割り当てなし)	OK
<input type="checkbox"/>	書類保管用 (NW I/F)	3階事務所	EPSON DS-570W	事務処理用	OK
<input type="checkbox"/>	書類用スキャナー 1	カウンター	EPSON DS-780N	ドキュメント用	OK

選択件数 : 0
フィルター結果 : 3
総件数 : 3

1ページに表示する行数 10, 20, 50, 100

3. [ジョブグループ] タブをクリックします。

スキャナーの編集

*の付いている項目は必須です。

スキャナー名称: 会議録用

基本設定 ジョブグループ

ジョブグループの名称

(割り当てなし)

保存 キャンセル

4. プルダウンメニューからジョブグループを選択します。

5. [保存] をクリックします。

デバイス管理画面に戻ります。

ジョブの実行確認

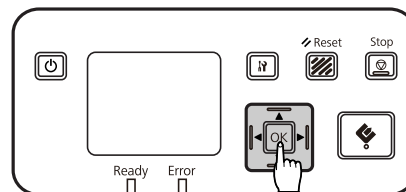
設定したジョブが実行できるか確認します。

1. デバイスにスキャンする原稿をセットします。

6.動作確認

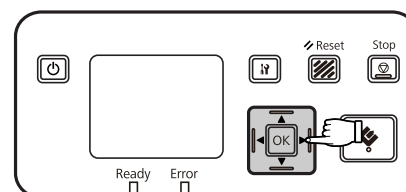
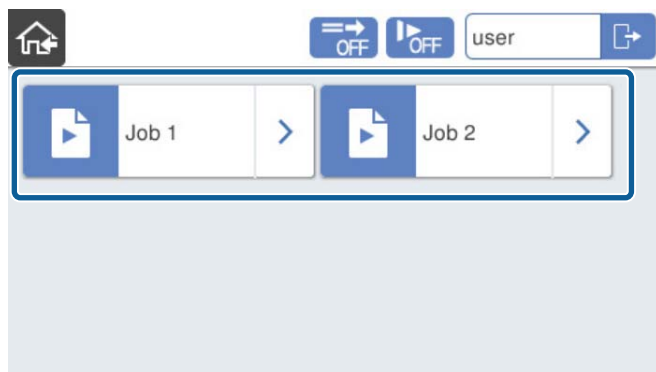
2. デバイスの操作パネルから「コンピューター」をタップします。

ネットワークインターフェイスパネルやネットワークインターフェイスユニットの場合は、OKボタンを押します。



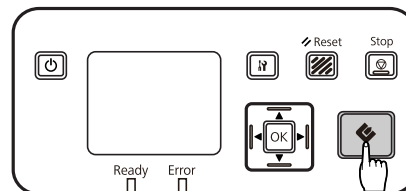
3. 実行するジョブ名をタップします。

ネットワークインターフェイスパネルやネットワークインターフェイスユニットの場合は、▲/▼ボタンでジョブを選択してOKボタンを押します。



4. 「開始」をタップします。

ネットワークインターフェイスパネルやネットワークインターフェイスユニットの場合は、ボタンを押します。



スキャンが始まります。

スキャンした結果が設定した場所に保存されていることを確認してください。

7.本運用前の準備

本運用のために必要な設定をします。この設定は管理者のクライアントコンピューターから行います。

参考 Document Capture Pro Serverホストコンピューターでも設定できます。その場合、「管理者のクライアントコンピューター」を「Document Capture Pro Serverホストコンピューター」へ置き替えて設定を進めてください。

すべてのデバイスの登録

導入する全てのデバイスを登録します。

1. 登録するデバイスをネットワークに接続します。
2. 管理者のクライアントコンピューターからデバイスのWeb Configを起動します。
ネットワークインターフェイスやネットワークインターフェイスユニットの場合は、Web ベースのEpsonNet Configを起動します。
3. [利用サービス] - [Document Capture Pro] でサーバー設定を行います。
ネットワークインターフェイスやネットワークインターフェイスユニットの場合は、[設定] - [スキャン] - [スキャンモード] を選択します。
4. 管理者ページにログオンし、[デバイス管理] からデバイスの登録と編集をします。
5. 上記の手順を繰り返して全てのデバイスを登録します。

関連情報

- ➡ [「動作確認用デバイスの設定」15ページ](#)
- ➡ [「デバイスを登録する」29ページ](#)
- ➡ [「デバイスにジョブグループを割り当てる」37ページ](#)

ジョブの作成

運用に必要なジョブグループ、ジョブを作成しておきます。ジョブ設定の詳細は『Document Capture Pro Serverシステム管理者ガイド』をご覧ください。

アンインストールとアップデート

アンインストール

ログオン権限の確認

Administrators 権限のあるユーザーでログオンしていることを確認してください。

バックエンドサービスアプリケーションのアンインストール

アンインストールする前にメニューの [エクスポート] から必要なデータや設定をバックアップしてください。
詳細は『Document Capture Pro Serverシステム管理者ガイド』をご覧ください。



- 以下のソフトウェア、コンポーネントはアンインストールしません。
 - .NET Framework
 - Microsoft Web Deploy
 - デスクトップ エクスペリエンス
- 以下のソフトウェア、コンポーネントは、本システムが使用したファイルやデータのみ削除します。
 - メッセージ キュー(MSMQ)
 - Microsoft Internet Information Services (IIS)

1. 管理者でDocument Capture Pro Serverホストコンピューターにログオンします。
2. [コントロールパネル] - [プログラムのアンインストール] をクリックします。
3. Document Capture Pro Serverを選択し、[アンインストール] をクリックします。
4. 画面の手順に従います。

Document Capture Pro Server 設定ファイルの削除

以下のパスのフォルダーを削除します。

%SystemDrive%\ProgramData\Epson\DCPS

Web フロントエンドからのログアウトの確認

アンインストール後、再びDocument Capture Pro Server を同一コンピューターに配置する場合は、ユーザーがログアウトしていることをご確認ください。

ログアウトを確認しなかった場合は、Web サイトの停止後、再配置時の配置コマンドを実行するまで30 分間以上時間を空けてください。

Web サイトの停止

1. 「管理ツール」で、「インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャー」をクリックして IIS マネージャを起動します。
2. 左ペインでサーバーのコンピューター名をクリックして展開します。
3. 「サイト」ディレクトリを展開して、Document Capture Pro Server を配置したWeb サイトの名前（通常は「既定のWebサイト」）を右クリックし、「Webサイトの管理」を選択して、「停止」をクリックします。

Web フロントエンドをIIS から削除

1. IIS マネージャを起動します。
2. 左ペインでサーバーのコンピューター名をクリックして展開します。
3. 「Webサイト」ディレクトリを展開して、Document Capture Pro Serverを配置したWebサイトの名前（通常は「既定のWebサイト」）を展開し、Document Capture Pro Server のフォルダを右クリックして、「削除」をクリックします。
4. 確認画面が表示されたら「はい」をクリックします。

Web フロントエンドの配置済みファイルの削除

1. IIS マネージャを起動します。
2. 左ペインでサーバーのコンピューター名をクリックして展開します。
3. 「Webサイト」ディレクトリを展開して、Document Capture Pro Server を配置したWeb サイトの名前（通常は「既定のWebサイト」）を右クリックし、「エクスプローラー」をクリックします。
4. 新しく開いたウィンドウの中にあるDocument Capture Pro Server を配置したフォルダを削除します

スキャナードライバーのアンインストール

1. [コントロールパネル] から [プログラムと機能] を開きます。
2. [EPSON Scan Server Component] を選択し [Change/Remove] をクリックします。
3. 画面の指示に従って操作を進めます。
4. [Epson Scan 2 Server Component] を選択し [Change/Remove] をクリックします。
5. 画面の指示に従って操作を進めます。

スキャナードライバー用PDF 機能拡張モジュールのアンインストール

1. [コントロールパネル] から [プログラムと機能] を開きます。
2. [EPSON Scan PDF 機能拡張] にチェックを付けて [アンインストール] をクリックします。
3. 画面の指示に従ってウィザードを進めます。

Web サイトの再開

1. [管理ツール] で、[インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャー] をクリックして IIS マネージャを起動します。
2. 左ペインでサーバーのコンピューター名をクリックして展開します。
3. [サイト] ディレクトリを展開して、Document Capture Pro Server を配置したWeb サイトの名前（通常は [既定のWebサイト] ）を右クリックし、[Webサイトの管理] を選択して、[開始] をクリックします。

システムのアップデート

機能・品質改善等を目的に製品のアップデートを行うことがあります。アップデート版のインストール指示に従ってアップデートしてください。

困ったときは

管理者ページやユーザーページが表示されない

以下を確認してください。

- 使用しているブラウザのCookie の受け入れが有効になっているか
- JavaScript が有効になっているか
- [システムエラーが発生しました。] と表示される場合は、サービスが正常に動作しているか確認してください。

デバイスの操作パネルでジョブが表示されない

以下を確認してください。

- **Document Capture Pro Serverで使用するポートが開放されているか**
操作パネルのジョブ表示は、デバイスとDocument Capture Pro Serverがインストールされているサーバーがジョブ情報を通信することによって実現します。ジョブ情報の通信に使用するポート2968番が開放されているか確認してください。
- **ファイアウォールでジョブ情報の通信をブロックしていないか**
Document Capture Pro Serverがインストールされているサーバーとは別のファイアウォールを使用している場合、サーバーからの応答に動的ポートが使用される場合があります。ファイアウォールで動的ポートを通過できるようにするか、サーバーで設定したポート2968番だけを使用するようにしてください。
- **NAT (Network Address Translation) 機能に対応したルーターが使われていないか**
NAT機能のルーターには対応していません。ルーターを経由しない経路で通信できるようにしてください。
ジョブ情報の応答にはDocument Capture Pro ServerがインストールされているサーバーのIPアドレスが使われます。デバイスとサーバーの通信でNAT機能対応のルーターを経由していると、サーバーのIPアドレスを追従できないためジョブ情報を取得できません。

操作パネルにジョブが表示されるのに時間がかかる

- Document Capture Pro Serverがインストールされているサーバーが複数のネットワークインターフェイスを搭載している
サーバーに複数のネットワークインタフェイスが搭載されている場合、通信できないネットワークインターフェイスとの通信がタイムアウトされるまでサーバーからの応答が行われません。ネットワークメトリックの値を変更して、デバイスとの通信に使われている側が優先されるようにしてください。

ネットワークインターフェイスのメトリック値の確認

PowerShellを使ってネットワークインターフェイスのメトリック値を確認する方法を紹介します。ここではWindows Server 2019を例に説明します。

複数のネットワークインターフェイスが同一のコンピュータで有効になっている場合、メトリック値が小さいネットワークインターフェイスが優先して通信に使用されます。

1. スタートメニューを右クリックし、[Windows PowerShell] を選択します。

2. コマンドラインで [Get-NetIPAddress] とタイプし、リターンキーを押します。

ネットワークインターフェイスのアドレスの情報が表示されます。

[IPAddress] からネットワークインターフェイスを特定でき、[InterfaceAlias] からそのネットワークインターフェイスのアダプター名を確認できます。

3. コマンドラインで [Get-NetIPInterface] とタイプし、リターンキーを押します。

ネットワークインターフェイスの情報が表示されます。

[InterfaceAlias] からアダプターを探します。その行の [InterfaceMetric] にある値がネットワークインターフェイスのメトリック値です。

ネットワーク メトリック値の変更方法 (Windows)

ネットワーク メトリックの値を変更してネットワークインターフェイスの優先度を変更します。ここではWindows Server 2019を例に説明します。

1. コントロール パネル > [ネットワークとインターネット] > [ネットワークと共有センター] から [アダプターの設定の変更] をクリックします。
2. ネットワークメトリックを変更するアダプターのアイコンを右クリックし、[プロパティ] を選択します。
3. [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] (IPv6の場合は[インターネットプロトコルバージョン6 (TCP/IPv6)]) を選択し、[プロパティ] をクリックします。
4. [詳細設定] をクリックします。
[TCP/IP詳細設定] 画面が表示されます。
5. [IP設定] タブ (IPv6の場合は[全般] タブ) の [自動メトリック] のチェックを外します。
6. [インターフェイス メトリック] にメトリック値を半角数字で設定し、[OK]、[閉じる] をクリックして画面を閉じます。
7. 他のネットワークアダプターも同様に設定します。

優先度の高いネットワークインターフェイスに、優先度の低いネットワークインターフェイスより小さい値を設定します。

付録

インストールされる [役割] と [機能]

本システムではWindowsに以下の [役割] と [機能] がインストールされます。

- 役割の概要：Web サーバー (IIS)
- 機能の概要：デスクトップ エクスペリエンス

△ 注意 デスクトップ エクスペリエンスをインストールする場合は、コンピューターの再起動が必要です。

使用するポート

送信元 (クライアント)	送信先 (サーバー)	プロトコル	ポート	用途
クライアントコンピューター (ブラウザー)	Document Capture Pro Serverホストコンピューター	HTTP (TCP) HTTPS (TCP)	80* ¹ 443* ^{1*2}	管理者ページ表示
Document Capture Pro Serverホストコンピューター	SMTPサーバー	SMTP (TCP) SMTP (TCP)	25* ³ 465* ^{2*3}	メール送信
Document Capture Pro Serverホストコンピューター	POPサーバー	POP (TCP) POP (TCP)	110* ³ 995* ^{2*3}	POP before SMTP接続
Document Capture Pro Serverホストコンピューター	デバイス	エプソン独自 (TCP)	1865	スキャンデータ、ジョブ情報
Document Capture Pro Serverホストコンピューター	デバイス	エプソン独自 (UDP)	2968	コンピュータの情報取得応答
デバイス	Document Capture Pro Serverホストコンピューター	エプソン独自 (UDP)	2968	コンピュータの情報取得要求

送信元 (クライアント)	送信先 (サーバー)	プロトコル	ポート	用途
Document Capture Pro Serverホストコンピュータ	デバイス	エプソン独自 (TCP)	2968	ジョブ情報
デバイス	Document Capture Pro Serverホストコンピュータ	エプソン独自 (TCP)	2968	ジョブ情報

- *1 : メーカー設定のポート番号です。実際に利用するポート番号は認証システムのユーザー用URLに設定されています。
- *2 : 暗号化している時のポート番号です。
- *3 : メーカー設定のポート番号です。ポート番号を変更して運用している場合は、SMTPサーバー設定に、実際に利用しているポート番号を設定します。

Windowsサービス、実行ファイル

Document Capture Pro Serverでは以下のWindowsサービス、実行ファイルが起動します。

Windowsサービス

分類	Name	Startup Type	LogOnAs
DCPSサービス	Document Capture Pro Application Service	自動起動	Network Service
	DCPSNWSERVICE	自動起動	Network Service

実行ファイル

分類	Name
スキャン時に実行	JobRunner.exe
	ProjectRunner.exe

Document Capture Pro Serverの作業フォルダー

Document Capture Pro Serverの作業フォルダーです。アンチウィルスソフトのスキャンで動作が遅くなる場合は、以下のフォルダーを除外すると改善する場合があります。

フォルダー	説明
C:\ProgramData\EPSON\DCPS\	データ格納先、一時作業領域、ログ格納領域
C:\Windows\ServiceProfiles\NetworkService\AppData\Roaming\Epson\Document Capture\	一時作業領域
C:\Windows\ServiceProfiles\NetworkService\AppData\Roaming\Epson\Epson Scan 2\	スキャナードライバー（Epson Scan 2）のデータ格納領域
C:\Windows\ServiceProfiles\NetworkService\AppData\Local\Temp\ES2WorkTemp\	スキャナードライバー（Epson Scan 2）の一時作業領域
C:\Windows\ServiceProfiles\NetworkService\AppData\Roaming\Epson\ESCNDV\	スキャナードライバー（Epson Scan）のデータ格納領域
C:\Windows\ServiceProfiles\NetworkService\AppData\Local\Temp\EPSONWorkTemp\	スキャナードライバー（Epson Scan）の一時作業領域

商標など

- EPSON およびEXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Safari は米国およびその他の国で登録されたApple Inc. の商標です。
- そのほかの製品名は各社の商標または登録商標です。

© 2021 Seiko Epson Corporation.

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。